



令和元年度とやま地産地消 優良活動賞



県では、地産地消の取り組みを一層推進するため、地域と連携・協力して地産地消活動に取り組み、優秀な活動と認められた企業・団体を「優良活動賞」として表彰しています。

朝日町農村女性グループ連絡協議会

【朝日町】

◎代表 弓野 良子
◎活動参加者 34名

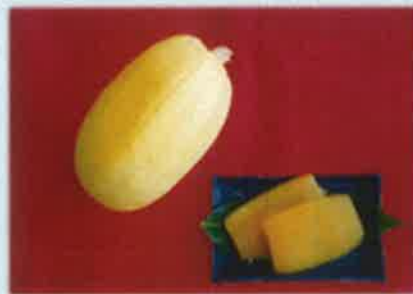
●特製花見弁当で、地場産への安心・美味しいを定着



- ・「インショップ販売」が県内で珍しかった頃から、量販店での販売コーナーで販売を開始
- ・朝日町の伝統料理「みそかんぱ」の作り方体験を実施し、県内外、海外の人と交流
- ・舟川の桜の見頃に、地場食材使用の「特製花見弁当」を販売し、消費者へ地場産の安心・美味しいを定着
- ・胡桃を使用し、地元産コシヒカリと古代米をすし米とした押し寿司を提供し、幅広い年代層から支持を獲得
- ・「金糸瓜の粕漬」の加工技術を33年受け継ぎ、継続的に県内外のファンを拡大
- ・特産品「柿酢」を若手女性組織が継承し、現代風の新商品を開発し、特産品を守り、健康的な調味料を広く紹介



●インショップ販売「元気母さんマーケット」



●「金糸瓜の粕漬」の加工技術の継承



●伝統料理「みそかんぱ」作り体験

コミュニティカフェ・カフェゴッコ

【富山市】

◎代表 広野 美代子
◎活動参加者 5,605名

●ゴッコランチ:ほとんど県産品で作られたメニュー



- ・中央農業高校生徒らに対し、地元の野菜の魅力を学ぶ料理教室を、富山県立大平野ゼミの学生らに対し、地元野菜の魅力等の講義と料理教室を実施
- ・地元の有機栽培農家から美味しい野菜作りへの思いを聴き、農業継続への農家支援にもなる、農作業やいなか暮らしの体験を、都市の消費者とともに実施。
- ・街中で開催する「出張朝市」へ地元の生産農家の参画を促し、生の消費者のニーズや心理を学ぶ場を提供。



●都市の消費者の農作業やいなか暮らしの体験



●県内農業高校生徒らへの地元野菜への魅力を学ぶ料理教室



●地元生産者が消費者ニーズを学ぶ街中の「出張朝市」